

深川市町内会長代表者・深川市議会

意見交換会報告書

平成31年 1月29日

深川市議会議長 長野 勉 様

深川市議会意見交換会実行委員会
委員長 鶴岡 恵司

深川市町内会長代表者・深川市議会意見交換会の結果について、次のとおり報告します。

日 時	平成30年11月26日(月) 15:00~16:30
場 所	深川市役所 大会議室
テ ー マ	「地域の防災について」 「市議会に対するご意見など」

出席者

(敬称略)

地 区	町 内 会	氏 名	深川市町内会連合会 連絡協議会
深 川	駅 前	遠藤 晃一	会 長
深 川	文 光 町	北村 幸吉	理 事
一 已	あけぼの	三浦 敦吉	副会長
一 已	第1稲穂	岡部 敏文	理 事
一 已	幸 町	田中 敏夫	理 事
納 内	10区の1	安藤 一彦	副会長
納 内	8区の2	渡辺 司三	理 事
納 内	8区の3	村椿 廣明	理 事
音 江	稲 田	渡邊 滋典	副会長
音 江	広里第5B	伊藤 博明	監 事
音 江	更進第2	清野 常男	理 事
音 江	音江第4	水野 寛	理 事
多 度 志	多 度 志	鈴木 敏己	副会長
多 度 志	中多度志	竹内 薫	理 事

深 川 市 議 会	長野 勉 議長 ほか15名
-----------	---------------



《市議会・参加者代表からの挨拶(要旨のみ)》

◆鶴岡実行委員長

本日は深川市町内会長代表者の皆さんと深川市議会の意見交換会を行います。大変お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。司会進行を務めます議会改革特別委員長の鶴岡です。本日はよろしくお願いいたします。



◆長野 勉 市議会議長

本日は町内会長の代表の皆様にご意見交換会にお越しいただき敬意と感謝を申し上げます。皆様が日頃から市民の皆様の手足となりご活動されていることにも敬意を表します。また、私どもの議会活動、議員活動にご指導ご鞭撻をいただいておりますことにも、感謝申し上げます。今日は防災に関するテーマですが、議会に対してもご意見をいただくこととなっておりますのでよろしくお願いいたします。



◆遠藤 晃一 深川市町内会連合会連絡協議会 会長



今年度は皆さんもご承知のとおり、7月洪水、9月地震、台風 21 号と深川市内におきましても災害があり、これまで深川市は、震災、災害等は少ない地域でしたが、災害が起こり得ております。市議会議員の皆様は、地域住民の代表として議員活動をする中で、これまで私たちとの意見交換の場がありませんでしたが、こうして開催いただいたことにお礼申し上げます。忌憚のない皆さんのご意見をいただきながら、住みよいまちづくりに向けて取り組んでいければと考えます。

《資料説明》

◆小田総務文教常任委員長

別紙、資料説明。

自主防災組織について

平成 29 年 4 月現在、全国で自主防災組織設置率が最も高いのが、兵庫県で 97.3%、北海道は 45 位の 56.2%となっており、深川市は 15.0%です。これまでに、市内では、納内地区自主防災組織、緑町東町内会自主防災会、多度志地区自主防災組織が活動を開始されております。深川市では、地域の防災力を高め、安全で住みよい地域づくりを推進するため、町内会やコミュニティー振興会などが行う防災活動を支援するとともに、自主防災組織の立ち上げを後押ししております。



《意見交換会(要旨のみ)》

「地域の防災について」



〔現状と課題〕 納内地区 安藤 一彦氏

納内地域町内会会員が全員加入する中で自主防災組織をつくったが、市職員が減っていることからなのか、災害の時に行政がこの組織を有効に活用していただいていない。7月豪雨で増水した時は、民生委員が自主的に家庭を見に行き、避難準備を手伝うため家に入らせていただき荷物をまとめて、避難所に避難した。

地域の人が地域のことを一番知っているのので、まず行政が組織の代表のところの一報をいただけるのが一番いいのかなと感じた。

〔現状と要望〕 音江地区 清野 常男氏

吉住・更進コミュニティセンターの振興会が中心となって、運営委員会や防災組織と兼ね振興会の活動の中に取り入れ、自治防災室の指導を得ながらつくってシミュレーションを行っていかうと考えている。

備蓄品は多目的低温倉庫と市立病院2カ所に保管しているとあるが、何カ所かに分散した方がいいのでは。最低限、各コミュニティセンターに携帯電話の充電器や、寒い時期の暖房用の発電機を配置した方がいいのではないかと思います。



〔現状と課題〕 一巳地区 岡部 敏文氏

自家発電について、市役所、消防、市立病院などに自家発電装置はあるのか。

今回の災害で石狩川、雨竜川の無堤地区でヘリコプターが飛んでテレビ等でも大々的に報道され、私がいろいろなところに行くたびに、深川は大丈夫かと聞かれる。無堤防のところは地主さんの考えや経費の問題もあると思うが、河川敷は国のものなので、築堤など今後どうしていくのか、また

地元や開発局に対しても話をしていくのか。

〔返答〕 小田総務文教常任委員長、鶴岡実行委員長

自家発電のできる施設は、市立病院と消防しかないと思います。市役所にはコンピュータ等のバックアップ電源はありますが、大型の自家発電装置はありません。

一昨年にも石狩川のミニ堤防については5億円の予算をつけて工事を行ったり、河床を下げて対応することとなっていますが、下げ過ぎると橋げたが削られる問題もあるので、とりあえずは10億円という予算で川底を下げて対応することで進められています。



〔現状と課題〕 あけぼの地区 三浦 敦吉氏

火災や緊急事態に備え、毎年1回防災教室を開いている。内容は、深川市の災害の実態、火災の発生、救急車の利用の仕方、煙に巻かれた場合の濃煙体験など。9月の地震の時、町内の皆さんが困ってどこに手が届いたのかと言うと懐中電灯だった。今回、町内会としてささやかながら懐中電灯をプレゼントした。自主防災組織はないが、できるだけ早い機会に自主防災組織

を立ち上げたいと考えている。



〔現状と課題〕 深川地区 北村 幸吉氏

文西コミュニティセンターを利用している4町内会で自主防災組織を検討したが、避難場所がバラバラであり、組織の運営が難しいため、文光町地区だけで自主防災組織を作るといった意見が地元で出た。地区は平坦地で水害や台風で被害を受けたことがなく、土砂災害的な山や傾地もないことから、自然災害に対しての

感覚は薄いところもある。しかし、今年9月の台風や地震を機に、町内会で協議し、最終的に文光町地区自主防災組織を平成31年には正式に発足したいという考えで取り組んでいる。

〔現状と課題〕 多度志地区 鈴木 敏己氏

多度志地区では、昨年、自主防災組織を14町内会が一丸となって結成した。年に1回防災訓練を行っている。

避難所は、地域によっては住んでいる町内と同じ場所で同じ標高なので、避難所へ行かないと言う方もいる。水害では避難する人が少ない。しかし、ブラックアウトなど災害時には、避難所が使えるように対応することが大切である。

多度志地区の雨竜川の氾濫が一番多い。雨竜川では改築、雨竜ダムの築堤のかさ上げをして、貯水量をあげる計画もある。掘削し流れを良くし洪水が起こらない計画もある。支流が多いので必ず水害は起きる。水害時に、防災組織がきちんと機能できるようにしていく必要がある。

〔現状と要望〕 多度志地区 竹内 薫氏

多度志の避難所は小学校である。以前は多度志コミュニティセンターで標高が低い。だから、高台に住んでいる住民は避難所に行かない。このような理由から、避難所が変わった。また、幌成のコミュニティセンターも、土砂崩れの恐れがあり避難所から外されている。旧多度志中学校を防災の避難所をお願いしているが回答が出てこない。現在は、市内全体の物置になっている。



今現在の深川市の避難所の安全性は大丈夫なのか。いざ避難する所が危ないということであれば、非常に問題である。避難所の安全性を、もう一度きちんと市議会の方で調査してもらいたい。

〔返答〕 小田総務文教常任委員長

避難所は公的施設が避難所となる事が大原則です。しかし、避難に適さない場所もあるというご意見をいただきました。深川地区の町内長会議でも、避難所が本当に適切な避難所と

して指定されているのかとの話も出ました。今後、避難所の関係については議会として所管調査をしていく考えでいます。

〔要望〕 音江地区 伊藤 博明氏

発電機について、深川市の自家発電機は市立病院にしかないようですね。コミュニティセンターもついていない。その中で、市は「地域の自主防災活動を支援します」として燃料費・発電機用燃料などの費用は出しますとある。でも、発電機は自分で買ってくださいという話だ。自家発電のための発電機を少なくとも避難所ぐらいには設置してほしい。もしくは、発電機の購入に三分の一の補助を行うなどの話はないのか。



〔返答〕 鶴岡実行委員長

ブラックアウトになって自家発電機の必要性については強く思っています。深川市は、リース会社にある発電機を、災害時に優先的に使えるように契約していますが、市民が災害時に借りることは難しい状況になります。平常時からきちんと備えることは大事であると認識していますので、今後そういったことも取り上げさせていただきます。

〔要望と質問〕 納内地区 安藤 一彦氏

深川市から、石狩川の大規模改修として、河道の整正、河床の整備をする話があった。行政だけでなく、議会も一緒に動き、予算要求をしてほしい。また、雨竜川の水害常襲地帯の解消に向けて、議会と市が一体となった取り組みの計画があるのか。ないとすれば深川市と一体となってそれらの防災対策に取り組んでいただきたい。

〔返答〕 宮澤経済建設常任委員長

石狩川・雨竜川について石狩川整備の期成会が中心となり国・道には計画を上げていただくように、お願いしているところであります。

〔返答〕 鶴岡実行委員長

共に計画はありますが、なかなか予算措置ができていないところです。

〔要望〕 納内地区 安藤一彦氏

市長から石狩川の河床整備について、十数億円を投入していただけるという話があった。行政だけが動くのではなく、深川市議会も一体となって、国に要請をしていくという決意表明がいただきたい。

〔返答〕 宮澤経済建設常任委員長

議会に対してご提言いただきましたので、今後しっかり考えて前向きに進めていきたいと思っております。

〔返答〕 鶴岡実行委員長

やはり、自助・共助・公助とありますが、共助の部分が非常に大事になってくると思います。それぞれご意見いただいた中で、非常に幅広い課題等があると、改めて実感しています。私たち議員が、それぞれの活動の中で発言していきたいと思っております。



〔現状と要望〕 音江地区 渡邊滋典氏

今年7月と9月、議員の対応で、稲田地区では被害の軽減に貢献いただいたことに感謝を申し上げたい。市民との情報交換・情報共有を常日頃から議員は行っている。その機会をさらに広げていただくと、市民と議会との関係性が密になると思う。

私が町内会長になった8年前 100 戸を超える戸数が、今現在 71 戸。町内会役員 5 名全員が現職の農業者である。以前は農業をリタイヤした人たちが担っていたが、今は、町内会、コミセン

振興協議会の役職も兼務し、さらに、市から委任される委員に、少ない中で割り振りをしている。人口減がこういった形で負担を強いることになっている。議会から、それぞれの部署に、お声がけをしていただきたい。議員数が次回 16 人から 14 人に減るが、いたし方ない部分もあるが、減っても市民との接点をこれ以上減らさないでほしい。

「市議会に対するご意見」

〔要望〕 音江地区 伊藤 博明氏

言いにくいですが、議会の中で議員が名誉毀損だとか裁判だとか、新聞に出ている。周りから見ていると、何であんなことに時間を使っているのだと思われる。そういうことが、深川市、深川市議会を見たときに、周りの町村や北海道から見たら、深川市は何をやっているのかと見られはしないのか。議員の運営の方法というのか、考えてもらいたい。市外から来た人にこの話を聞かれると、私は寂しいです。我々市民にしてみれば、そういうことに時間を使ってほしくないと思う。



〔返答〕 鶴岡実行委員長

裁判については終わっていませんので、お話しはできませんが、これが議員活動、議会に影響していることはないことを申し上げたい。

信頼されるように、我々も議会のルールにのっとって議会活動や政策を行っていきます。

〔提案〕 鶴岡実行委員長

例えば、町内会との意見交換会を、今後、地域ごとに開催するという形はどうでしょうか。

〔町内会長（複数の声）〕

いいと思います。

〔提案〕 鶴岡実行委員長

大事なテーマによっては、全体の中で行うこともあります。また、主題や中身は考えさせていただいてよろしいでしょうか。

〔主催者挨拶〕 太田副実行委員長

本日は、自主防災・地域防災というところに焦点を絞って、皆さんからご意見をいただきました。

不十分な部分もあったと思いますが、今後もこういう機会を重ねて、きめ細かく各地域で開催をするなど、皆さんと更に地域の問題を掘り起こして行かなければならないと考えております。

ご出席いただき、ありがとうございました。

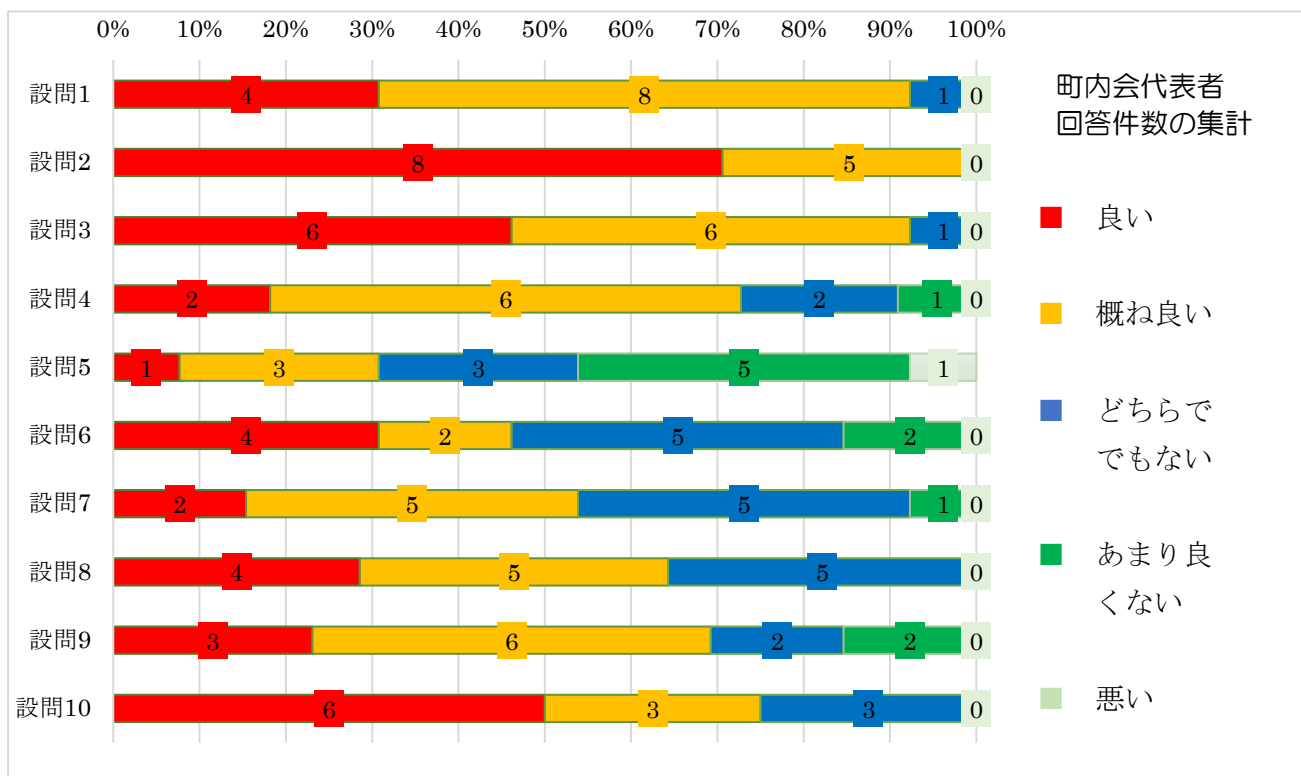


深川市町内会代表者・深川市議会意見交換会 アンケート結果

意見交換会終了時に、参加者された皆さんに下記項目でアンケートへの協力をお願いいたしました。〔回答数14（議員を除く）〕

回答では、設問1～4までは「良い・概ね良い」が過半の評価を頂きましたが、設問5「時間配分について」では、「あまり良くない」との回答が多く、次回に向けて、時間配分の検討が求められております。

- 設問 1 開催スケジュールについて
- 設問 2 会場設定・配置について
- 設問 3 協議課題「地域の防災について」のテーマについて
- 設問 4 協議課題「市議会に対するご意見など」のテーマについて
- 設問 5 時間配分について
- 設問 6 発言時間について
- 設問 7 発言内容について
- 設問 8 参加人数規模について
- 設問 9 意見交換会の進行について
- 設問 10 機会があれば、また参加することについて



※回答数に、無回答数は含めていません。

設問 11 議会の情報をどのように把握されていますか（複数回答可）					
議会だより	12	ホームページ	0	インターネット中継	0
議員との会話	4	新聞	3	議員発行のチラシ	2
				その他	0

設問 12 議会だよりの掲載記事作成の参考のために伺います どのような議会情報が知りたいですか
<ul style="list-style-type: none"> ・カラー写真を使った今回は見やすくなった。 ・現状で良いのでは。 ・近年、特に良い紙面になりました。 ・意見書の取り扱い、陳情・請願など市民と直接関係あるものについて。 ・何に力を入れているのか、明確に短い言葉で大きな文字で。

設問 13 本日のテーマに関連して、発言できなかったことがあればご記入ください
<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や少子化に向けてどう取り組むのか。

設問 14 意見交換会全体で気が付いたことがあればご記入ください
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと、時間をさいて多岐に渡って意見交換したい。 ・防災計画の中から、関係する町内会長・コミセン振興会等で知識の普及の具体的な働きかけを工夫してほしい。 ・今回は防災がテーマでしたが、次回は市の人口減少対策について。 ・議員の発言が少ない。 ・焦点がはっきりしていない。発言者のスピーチが長い、何を言っているのか分からない。

設問 15 深川市議会（議員）の活動について日頃感じていることがあればご記入ください
<ul style="list-style-type: none"> ・多くの議員皆さんは頑張っておられると思う。 ・市議同志の争いが、議会で終わるように。 ・日頃の活動ご苦労様です。政策議論をお願いしたい。 ・議員同志での争い事はいかがでしょうか。 ・市議会議員全員出席されたことに敬意を表します。